2012年8月13日
11:20

# C守り考察

基本:設置ポジ①に2人
設置ポジ②に2人
センター(A)にSRを1人

形は2:1:2になるようにするが臨機応変にシフトがひつようなMAP

※　SRが見るラインは2側連通、センター(A)、赤リス(E)から1側内周及び外周(B)が見えるラインのいずれか
※　Cannonは設置されても人数がいれば比較的取り返しやすいので設置ポジ②の人は、死なないこと及び設置ポジ①への援護を優先(設置ポジ①の場合は中にいると下がれない為)
これらを踏まえて
パターンA:1側内周及び外周(B)を詰める場合
1側に3人、センターに1人、2外周Ｌ字に1人
1側は外周、内周に詰めて可能であれば1連通まで占拠
占拠後は速やかにシフトを考慮
1側(B)を詰める場合は煙+UAVを活用
何回かやってみて1側を詰める人数調整していきたい

以下やってみたいこと
分隊長の行動　→　開幕に発電(C)にスモークを巻きUAVで敵の数を確認
敵の数に合わせて守り位置の数調整
設置ポジ②が押されて設置ポジ①側から援護に行く場合
設置ポジ①に1人を残すのではなく、1人が赤リス(E)から①前を見て設置ポジ①は空ける